

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価報告書
－ 令和元年度の実績 －

白鷹町教育委員会

目 次

1. 点検・評価制度について	1
2. 令和元年度 教育委員会開催実績	2
3. 予算の体系と主な取組	4
4. 点検評価表	
学校教育の充実	6
生涯学習の推進	16
芸術文化の振興	22
生涯スポーツの振興	29

1. 点検・評価制度について

(1) 概要

白鷹町教育委員会では、信頼される効果的な教育行政の推進と自らの説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、「教育に関する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価報告書」を作成しています。

点検・評価を行うことにより、教育行政の課題や取組の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図ります。また、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することにより、町民への説明責任を果たし、信頼される教育行政の推進を図ります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 対象事業

令和元年度（平成31年度）に行った主要な事務事業（「当初予算の概要」で示した事業）及び補正予算で追加した主な事業です。

(3) 評価の項目等

必 要 性	： 役割分担、町が実施すべきものか、時代ニーズ・町民ニーズを踏まえているか等の視点 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
有 効 性	： 施策を実現する手段・利用者に偏りはないか、成果や効果の把握等の視点 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
費用対効果	： 運営方法、コストに見合った効率的な活動等を行ったか等の視点 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
方 向 性	： 今後の方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

2. 令和元年度 教育委員会開催実績

委員会開催日	番 号	議 案
令和元年 5月14日	議第25号	白鷹町児童生徒等の就学校の指定等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議第26号	白鷹町図書館協議会委員の任命について
	議第27号	白鷹町立小、中学校の学校評議員の委嘱について
	議第28号	白鷹町教育支援委員会委員の委嘱について
	議第29号	白鷹町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
	議第30号	白鷹町社会教育委員の委嘱について
	議第31号	白鷹町青少年育成推進員の委嘱について
	議第32号	白鷹町スポーツ振興基金運営委員会委員の委嘱について
	議第33号	白鷹町競技力向上対策委員会委員の委嘱について
令和元年 5月31日	議第34号	学校給食配送車の取得に関する意見聴取について
令和元年 8月 8日	議第35号	白鷹町児童生徒等の指定校変更の専決処分の承認について
	議第36号	令和2年度使用教科用図書の採択について
令和元年 9月 2日	議第37号	白鷹ペアリフトの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
令和元年10月10日	議第38号	スキー場圧雪車の取得に関する意見聴取について
	議第39号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
令和元年11月28日	議第40号	白鷹町地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定に関する意見聴取について
令和2年 2月14日	議第1号	白鷹町が設置する学校における運動部活動の在り方に関する方針について
	議第2号	令和2年度白鷹町教育行政一般方針について
	議第3号	令和2年度白鷹町一般会計予算のうち教育費に関する予算の意見聴取について

委員会開催日	番 号	議 案
令和 2 年 3 月 11 日	議第 4 号	白鷹町立小・中学校の臨時休業の実施に伴う専決処分の承認について
	議第 5 号	白鷹町立小・中学校の卒業式の開催等について
	議第 6 号	白鷹町立小、中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 7 号	白鷹町教育相談員に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 8 号	白鷹町社会教育指導員に関する規則を廃止する規則の制定について
	議第 9 号	白鷹町青少年育成推進員設置規則の一部を改正する規則の制定について
	議第 10 号	白鷹町教育相談員の委嘱について
	議第 11 号	白鷹町立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
	議第 12 号	白鷹町郷土資料館整備構想の策定について
	議第 13 号	令和 2 年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動方針について
	議第 14 号	令和 2 年度教職員人事異動の内申について
令和 2 年 3 月 23 日	議第 15 号	白鷹町立小・中学校の春季休業及び新学期の対応等について
令和 2 年 3 月 24 日	議第 16 号	白鷹町スポーツ推進委員の委嘱について
	議第 17 号	令和 2 年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動について

※その他、協議会、学校訪問、各学校行事、研修会等の参加があります。

3. 予算の体系と主な取組

「学び、集い、笑顔かがやく白鷹人」の育成

1. 学校教育の充実

- 1. 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり
 - (1)地域学校安全指導員配置事業
 - (2)教育研究所運営事業
 - (3)スクールバス運行管理等事業
 - (4)学校施設整備事業
 - (5)小中学校冷房設備整備事業
- 2. 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成
 - (1)教育相談事業
 - (2)学校生活支援員設置事業
 - (3)新入学児童ランドセル贈呈事業
 - (4)学校給食費支援事業
 - (5)青少年国際交流事業(白鷹人育成事業)
 - (6)英語指導助手(ALT)設置事業
 - (7)英語教育推進事業
 - (8)1学級1新聞事業
 - (9)プログラミング教育サポート事業(ICT活用支援)
 - (10)小中学校ICT機器整備事業
 - (11)要保護及び準要保護援助事業
 - (12)部活動指導員配置事業
 - (13)中体連・中文連活動事業
 - (14)学校給食調理等業務委託事業
 - (15)調理場施設整備事業
 - (16)調理場備品更新事業
- 3. 共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進
 - (1)郷土愛醸成事業(学校紅花栽培)
 - (2)白鷹高等専修学校支援事業
 - (3)荒砥高等学校活性化事業
 - (4)特色ある学校経営推進事業

2. 生涯学習の推進

- 1. 「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり
 - (1)成人式開催事業
 - (2)白鷹学講座開催事業
 - (3)家庭教育支援事業
 - (4)地域学校協働本部事業
 - (5)成績優秀者激励金交付事業
- 2. 「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり
 - (1)放課後子どもプラン推進事業
- 3. 生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり
 - (1)社会教育施設管理事業

3. 芸術文化の振興

- 1. 文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり
 - (1)芸術文化振興(芸術祭)事業
 - (2)芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業
 - (3)伝統芸能保存伝承事業
 - (4)こども芸術文化活動事業
- 2. 文化を介した交流、未来にはばたく人づくり
 - (1)文化交流センター管理運営事業
 - (2)絵画修復事業
- 3. 歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり
 - (1)文化財保護対策事業
 - (2)文化財保護調査事業
 - (3)郷土資料館整備事業(整備構想対応)
- 4. 利用しやすい図書館づくり
 - (1)読書感想文及び生活文コンクール開催事業
 - (2)図書館司書設置(増員)事業
 - (3)新図書館蔵書充実事業
 - (4)図書館システム更新事業

4. 生涯スポーツの推進

- 1. 気軽に日常的に取り組めるスポーツ活動の充実
 - (1)第54回白鷹若鮎マラソン大会開催事業
 - (2)白鷹町誕生65周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業
 - (3)白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
- 2. スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり
 - (1)白鷹町スポーツ振興基金事業
 - (2)東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン交流事業
- 3. 安心・安全なスポーツ環境づくり
 - (1)社会体育施設管理事業

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	地域学校安全指導員配置事業	<p>【事業概要】 スクールガードリーダーを1名配置し、通学路の点検・確認、巡回パトロール、見守り隊への指導・助言などを行いました。 (国・県・町それぞれ1/3負担)</p> <p>【成果】 配置した1名により、通学時の安全指導を行い、児童生徒の安全な登下校につながりました。クマ出没や不審者情報の際も立哨指導を行いました。</p>	227	4	4	4	A	
2	教育研究所運営事業	<p>【事業概要】 教職員相互の調査研究等を行い、教育経営や授業等の実践向上を図りました。</p> <p>【成果】 全教職員参加のもと、授業を通じた研究・研修を行い、教職員の資質向上につながりました。また、小学校外国語教育推進委員会を設置し、指導力向上に資することができました。</p>	990	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 令和元年度の重点 1. 学力向上に向けた研修の充実 2. 不登校対策に関わる課題の解決 3. 特別支援教育に関わる課題の解決 4. 学校間連携に関わる課題の解決</p>
3	スクールバス運行管理等事業	<p>【事業概要】 児童生徒の通学の利便性と安全性を確保するため全町的にスクールバスを運行するとともに、学校行事や中体連等にも活用しました。また、東根地区の児童生徒が通学に利用する路線バスの定期代も全額負担しました。</p> <p>【成果】 スクールバス11路線、タクシー便1路線、路線バス2路線で運行しています。学校行事・部活動・クマ出没等にも柔軟に対応しました。</p>	44,866	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 全路線の運行は、平成30年度から3年間の長期継続契約を締結しています。 臨時休業に伴い運行休止となった3月運行予定分について、支援金として70%を運行業者に支払いました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	学校施設整備事業	<p>【事業概要】 各校で老朽化した施設・設備の改修等を行いました。 ◇小学校費 7,536,746円 ◇中学校費 2,297,494円</p> <p>【成果】 蚕桑小・鮎貝小・東根小のトイレ改修、白鷹中グラウンド照明灯設置のほか、各小・中学校の施設改修を行いました。</p>	9,834	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 各小学校の施設・設備の老朽化が顕著であるため、計画的な改修計画の策定が必要です。特に、児童生徒の安全に直結する箇所については、優先的に修繕等を行ってまいります。</p>
5	小中学校冷房設備整備事業	<p>【事業概要】 児童生徒の授業環境の改善と安全安心の確保のため、小中学校の教室等への冷房設備整備に向けた関連工事を実施しました。(H30-R1の明許繰越)</p> <p>【成果】 令和元年度は昨年度に締結した冷房設備及び電源設備の工事を実施し、全ての学校において1学期中の冷房稼働を実現しました。</p>	199,984	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 小中学校の普通・特別教室89室、多目的教室等14室へ冷房設備の導入を行いました。 普通・特別教室設備分には、国庫補助(ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金)を充当しました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	教育相談事業	<p>【事業概要】 教育相談員2名を委嘱し、不登校児童生徒の対応や学校・家庭訪問等の教育相談、学校担当者との教育相談定例会を実施しました。</p> <p>【成果】 中学校における別室登校生徒の指導及び定例会における助言指導を行いました。</p>	784	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 緊急的な対応として、教育委員会で直接スクールカウンセラーを要請し、不登校関係の対応を行いました。</p>
2	学校生活支援員設置事業	<p>【事業概要】 授業や集団生活等に適応できない児童生徒の対応や、習熟度別学習にも対応するため、小学校に7名、中学校に3名の支援員を配置しました。</p> <p>【成果】 各学校の事情に応じた学習指導や、特に支援が必要な児童生徒の対応など、きめ細かな対応ができました。</p>	16,409	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 令和2年度は1名増の11名による対応を行っています。</p>
3	新入学児童ランドセル贈呈事業	<p>【事業概要】 町内児童の新入学を祝い、健やかな成長を祈るとともに、保護者の経済的負担の軽減等を図るため、町内で製作されたランドセルを贈呈しました。平成31年度新入学児童分を購入し贈呈しました。</p> <p>【成果】 申請により希望の色等を選択していただき、贈呈者は86名となりました(入学者89名)。</p>	2,838	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 町の魅力的な子育て支援策として、事業内容を町内外に広く周知していきます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	学校給食費支援事業	<p>【事業概要】 主食等の値上がりにより、副食費が圧迫される中で、給食費を値上げすることなく、給食内容の質の維持及び向上を図るため、補助金を交付しました。 令和元年度は消費税増税分を町負担とするため、補助金を増額しました。</p> <p>【成果】 児童生徒の栄養価の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られました。</p>	4,189	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 今後の栄養価の確保手法、消費税増税への対応、給食費の考え方の整理が必要です。</p>
5	青少年国際交流事業 (白鷹人育成事業)	<p>【事業概要】 海外留学事業を実施し、白鷹中学校8名、荒砥高校4名をオーストラリアケアンズへ派遣しました。(派遣期間 令和元年11月4日～9日)。</p> <p>【成果】 次代を担う中高生の国際感覚と地域を愛する心を養うことができました。</p>	5,111	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 事前研修として、のどか村において英会話教室や白鷹町の文化財・伝統工芸を知る講座を行いました。また、町民報告会と併せ、青少年育成町民会議と留学生の話し合いの場を設定しました。</p>
6	英語指導助手(ALT)設置事業	<p>【事業概要】 小・中学校の英語学習の充実と英語に触れる機会を増やすため、英語指導者の派遣を受けました。令和元年度は1名増の全3名で対応しました。</p> <p>【成果】 民間事業者から英語指導助手の派遣を受け、1名が中学校専属、2名が小学校4校で英語活動に対応し、小学校4校では延べ340日の授業対応を行い、理解を深めることにつながりました。</p>	14,556	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 令和2年度の新学習指導要領全面実施に伴う英語活動の充実のため、ALT体制をさらに拡充し、小学校における英語活動の強化推進を図っていきます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
7	英語教育推進事業	<p>【事業概要】 令和2年度の新学習指導要領全面実施に伴う小学校における英語活動の段階的強化を目的に、引き続き英語活動推進員1名を配置しました。</p> <p>【成果】 英語教科・英語活動への支援、英語教材の作成等を行い、教員やALTと連携した授業を実施しました。</p>	1,734	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 英語活動の必修化、教科化により、担当教員の指導力向上が必要です。</p>
8	1学級1新聞事業	<p>【事業概要】 小学5年から中学3年の全学級に新聞を購入し、児童生徒が新聞に親しみ学習に活用できる環境を整備しました。</p> <p>【成果】 朝や帰りの会で興味のある記事を紹介し、教室に掲示するなど新聞に触れ活用する機会が増えました。また、地域や社会の出来事に関心を持ちながら生活する態度が育ちました。</p>	473	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 新聞活用により、学習の理解を深める手がかりとなる知識を得ることができました。今後は、読み方の研修なども行い、より効果的な新聞活用を目指す必要があります。</p>
9	プログラミング教育サポート事業(ICT活用支援)	<p>【事業概要】 ICT機器の活用による主体的・対話的で深い学びの視点に立ったプログラミング授業の支援を行いました。令和元年度は小学校1校でモデル事業として取り組みました。</p> <p>【成果】 モデル校の荒砥小学校において、ICT支援員として配置し、プログラミング授業やICT機器の活用支援などを行い、各学級必ず1回はプログラミングに関わる授業を行い、実践を積み上げることができた。</p>	329	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 新学習指導要領の全面実施に合わせ、令和2年度からは小学校4校で実施します。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
10	小中学校ICT機器整備事業	<p>【事業概要】 学校ICT機器の老朽化とOSサポート終了に対応するため、小中学校の学習用パソコンをタブレット型に更新するとともに、事務用の機器を更新しました。</p> <p>【成果】 OSサポート終了前に導入したことで、安全な機器活用を行うことができ、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業に役立っています。</p>	5,430	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 国の「GIGAスクール構想」の実現と緊急時における遠隔授業等の実施に向け、「1人1台端末」及び校内LAN環境整備の対応が必要となり、令和2年度において事業を実施していきます。</p>
11	要保護及び準要保護援助事業	<p>【事業概要】 経済的に困難な状況にある世帯の児童生徒について学用品費や修学旅行費・給食費など、就学に必要な援助を行いました。</p> <p>【成果】 実人数27名に就学援助費を給付しました。 ◇小学校費 1,526,217円 ◇中学校費 657,770円</p>	2,184	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 経済情勢の変化等による家庭の状況の変化などに応じ、途中認定などを積極的に行い、要保護世帯等の学校生活への支援を行っています。</p>
12	部活動指導員配置事業	<p>【事業概要】 部活動指導員1名を配置し、平日の部活動時間の指導や休日の遠征等の引率を行いました。</p> <p>【成果】 8つの部活動を担当し、平日・休日の部活動への指導を主として105日210時間の配置を行いました。また、専門分野を生かし、ストレッチや体幹を鍛えるトレーニングに時間をかけていただきました。</p>	337	4	3	4	A	<p>【その他特記事項】 補助対象分の時間のみの配置となり、多くの部活動で活用できない現状でした。令和2年度は県補助の拡充により、より有効的な配置を行い、教員の負担軽減を目指しています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
13	中体連・中文連活動事業	<p>【事業概要】 部活動活性化のための経費として支出しました。</p> <p>【成果】 生徒が出場する各種大会への参加費用等を支援し、負担軽減を図りました。また、令和元年度も東北大会出場や全国大会出場があり、9月補正による予算額の増と追加交付を行いました。 ◇中体連等大会派遣費 1,927,871円</p>	1,928	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>◆地区中体連県大会出場 〈団体〉 女子バスケットボール部、サッカー部、男子剣道部 〈個人〉 剣道2名、柔道1名、ソフトテニス2名、水泳のべ35名、陸上競技のべ27名</p> <p>◆東北大会出場 サッカー部、陸上競技1名</p> <p>◆全国大会出場 紺野稜真(陸上) →四種競技優勝</p> <p>◆地区新人大会県大会出場 〈団体〉 野球部、サッカー部、ソフトボール部、男子・女子柔道部、女子剣道部 〈個人〉 剣道5名、柔道3名</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

(No.14～16 調理場管理係)

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
14	学校給食調理等業務委託事業	【事業概要】 学校給食の調理・配送業務委託を実施しました。 【成果】 令和元年度から業務委託2期目を迎え、業務は概ね順調に進みました。	61,930	4	4	4	A	【その他特記事項】 長期継続契約期間をこれまでの3年間から5年間に延長しました。(H31.4.1～R6.3.31)
15	調理場施設整備事業	【事業概要】 調理場のボイラー2基のうち、老朽化した1基を更新しました。 【成果】 ボイラーが更新されたことにより、安全安心で安定的な給食の提供につながっています。	12,350	4	4	4	A	
16	調理場備品更新事業	【事業概要】 老朽化した給食配送車の更新を行いました。 【成果】 新車両にはバックモニターとドライブレコーダー等を装備し、より安全な配送が可能となりました。	8,323	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	郷土愛醸成事業 (学校紅花栽培)	<p>【事業概要】 生まれ育った町を愛する心を育てるため、「日本の紅をつくる町」プロジェクトの一環として、すべての小中学校で紅花の栽培に取り組みました。</p> <p>【成果】 小学校は学校敷地内の畑で、中学校は杉沢地内に借りた畑で紅花栽培を実施しました。全小中学校で摘んだ若菜・花びらは学校給食でドライカレーや漬物として提供したほか、中学校では紅餅づくりや紅花染めにも取り組みました。</p>	103	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 全小中学校、荒砥高校、白鷹高等専修学校が参加し、紅花摘みの体験も実施しました。</p>
2	白鷹高等専修学校支援事業	<p>【事業概要】 学校経営、教育活動の充実のための支援を行いました。</p> <p>【成果】 学校運営全般を支援するとともに、複式学級を解消することができました。 ◇学校運営補助 3,800,000円(町単独補助金) ◇教育充実支援負担金 418,950円(法令外負担金) 平成28年度から置賜3市5町で2,450千円を負担しています。</p>	4,219	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 〈教育充実支援〉 平成26年度は白鷹町で2,200千円を、平成27年度は長井市、白鷹町、飯豊町、小国町で2,450千円を負担しました。 〈県補助事業〉 空調設備整備に向け申請しており、令和2年度において2教室、調理実習室が整備される見込みです。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	荒砥高等学校活性化事業	<p>【事業概要】 多様な生徒に対応する教育支援員の設置について支援を行いました。また、引き続き中学校との連携強化や魅力ある学校づくりのため支援を行いました。</p> <p>【成果】 特別な支援を要する生徒に対する支援が手厚く行われるようになり、それぞれの生徒の特性に応じた成長が図られました。また、中学生への学校説明会を開催し、入学希望者を確保する取組を実施しました。 ◇特色ある学校づくり支援事業 233,156円 ◇学習支援員設置事業 1,243,060円</p>	1,476	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 将来の単独校としての存続に向け、荒砥高校をサポートする会とともに、県教育長へ要望活動を行いました。その後、県の県立高校の再編整備計画が改定されるとともに、魅力化のための地域連携協議会の設置を進めていくこととなりました。</p>
4	特色ある学校経営推進事業	<p>【事業概要】 地域の学校という位置づけのもと、総合的な学習を通してスポーツ・環境・福祉・農業など、各校の特色に合わせた学習等を行いました。</p> <p>【成果】 小学校については郷土愛の醸成、中学校については職業観の醸成に成果がありました。 ◇小学校費 583,000円 ◇中学校費 308,160円</p>	891	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	成人式開催事業	<p>【事業概要】 町内在住及び町出身の成人者を対象として8月15日に開催しました。令和元年度は対象者150人、出席者は120名でした。</p> <p>【成果】 成人者が実行委員会を組織し、成人式・成人祭の企画・運営に積極的に関わり進めていただきました。参加者は120名となり、今回も新成人の自主性が発揮されました。</p>	374	4	4	4	A	【特記事項】

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
2	白鷹学講座開催事業	<p>【事業概要】 地域の社会力や文化力の向上を目指し、自ら学び考え、問題を解決する力を養うための学習機会の提供を図ります。講座の企画運営は、企画委員会が行います。</p> <p>【成果】 ①自炊塾 【目的】高校生が、社会に出る前に地元食材などを使った自炊の意識を育み、知識や習慣を身に着けることを目指すものです。 【内容】だしや味覚・調味料等について、テイスティング実験や実習を交えながら学びました。 第2回目と第3回目は九州と白鷹をスカイプでつなぐ通信授業を行いました。 【実施日】5/24、6/14、6/28、8/30 【講師】九州大学准教授 比良松道一氏 【受講者】荒砥高校フードデザイン選択者10名</p> <p>②比良松道一氏講演会 【実施日】8/30 19:00～ 【会場】産業センター 【参加者】115名</p> <p>③新図書館開館記念事業「つちだよしはる氏絵本原画展・ワークショップ」 【実施日】12/15 【参加者】・原画展来場者数 219名 ・ワークショップ 40名(小学生以下) 【主催】白鷹町立図書館との共催事業として開催</p> <p>■白鷹学講座満足度(アンケート集計結果) 満足91% やや不満0% 回答なし9%</p>	545	4	4	3	B	<p>【特記事項】 令和元年度で白鷹学開催事業を休止し、令和2年度から、様々な学びをより広く支援することを目的に、白鷹学開催支援事業として実施します。 事業実施の手法を企画委員へ事業を委託する方法から希望者へ補助金による支援に変更して実施します。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	家庭教育支援事業	<p>【事業概要】 家庭教育の重要性を考慮し、町内小中学校において実施する家庭教育の講座を支援しました。また、町内保育施設で実施する幼児共育事業を支援しました。</p> <p>【成果】 町内の全ての保育園、小学校において家庭教育講座を開催し、多くの保護者に参加いただきました。また親子で食文化の大切さを学ぶ郷土料理教室も開催し、16名の参加をいただいたほか、食育のための広報誌「ほんわか通信」を年4回発行しました。</p>	140	4	3	4	B	<p>【課題】 予算に限りがあるため講座の内容が制約されますが、講座の効果的なあり方を検証し、従来と違う形での取り組みについて引き続き検討が必要です。</p>
4	地域学校協働本部事業	<p>【事業概要】 「地域の教育力の向上」や「多様な形態の教員支援」などを目的に、すべての学校区において事業を実施しました。中学校及び小学校にそれぞれ1名、計2名、地域学校活動推進員を配置し、各小中学校の学校支援のボランティアの取りまとめを行ないながら、地域全体で学校を支援する体制の構築を目指し取り組みました(国・県・町それぞれ1/3負担)。</p> <p>【成果】 ボランティアとして協力いただく方の人数は年々増加し、R1年度は登録者数248名、延べ人数2,836名という体制で、学習環境の整備をはじめ様々な学校活動にご協力をいただきました。ボランティア活動を通して地域と学校の融合・連携が深まっています。</p>	1,922	4	4	4	A	<p>【特記事項】 令和3年度のコミュニティスクール導入に向け検討しています。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
5	成績優秀者激励金交付事業	<p>【事業概要】 小中高校生等及びその引率指導者が、生涯学習分野（文化、スポーツ含）において、県大会等の予選を通過し全国規模の大会等に出場、あるいは予選なしで最高賞を受賞した者を讃えることを目的に実施しました。 令和元年度は延べ12名に交付しました。</p> <p>【成果】 10,000円×12件 中学生3名、高校生9名</p>	120	4	4	4	A	<p>【特記事項】 令和2年度より、就学等のため転出し活躍される方についても交付対象としています。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	放課後子どもプラン推進事業	<p>【事業概要】 休日の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的として実施するもので、地区コミュニティセンター等において、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行いました。活動は、蚕桑、十王、鷹山のそれぞれ地区コミュニティセンターに事業を委託して実施しました。</p> <p>【成果】 蚕桑、荒砥小学校を対象に、地域の方々の協力をいただきながら、学習、スポーツや文化活動に延べ783名の児童が参加しました。</p>	1,020	4	4	4	A	<p>【課題】 事業に関わっていただくスタッフの確保と開催教室のマナー化を防ぎ、子どもたちの実態に合わせた対応ができるよう、引き続き各種研修会への参加を促していく必要があります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 3.生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会教育施設管理事業	<p>【事業概要】 社会教育施設(鮎貝ふれあい広場、山峡体育館)の管理を委託し、施設の適切な維持管理を行いました。</p> <p>【成果】 地元区等に管理を委託し、良好な管理を行っていただきました。</p>	1,720	4	4	4	A	【特記事項】

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	芸術文化振興(芸術祭)事業	<p>【事業概要】 町芸術文化協会との連携により芸術祭を開催し、芸術文化の振興と生きがいづくりの機会創出を図りました。 ①公演部門:おんがく部門(中・高校生他)、 芸能部門、謡曲発表 ②展示部門:写真・絵画・書道・生花・茶席ほか</p> <p>【成果】 10月25日～27日の3日間、文化交流センター「あゆむ」において町芸術文化協会との連携により開催しました。少年少女合唱団、中学生・高校生によるおんがく祭、謡曲発表、芸能部門、茶席、書道、俳句展、防火ポスター展、絵画、華道、写真、一般作品等の展示を行い、延べ2,250人に参加・鑑賞いただきました。芸能部門では一般公募の3名の方に発表いただいています。 プログラムの事前全戸配布、当日シャトルバスの運行を行うなど、集客拡大に努めました。</p>	662	4	3	4	B	<p>【改善点／課題】 芸術文化の振興のため今後とも継続した開催となるように努めます。また、参加者の拡大に向け、開催内容の工夫に努めます。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
2	芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業	<p>【事業概要】 文化によるまちづくりを推進するために、山形交響楽団による演奏会を開催しました。</p> <p>【成果】 1月19日、あゆ一むで開催し約140名が来場しました。あゆ一むと白鷹音楽愛好会が企画し、全ての業務を実施しました。ホールは交響楽を演奏するには狭いが、音がとても良いと好評です。</p>	237	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 令和2年度から、あゆ一むの自主事業として継続して実施してまいります。</p>
3	伝統芸能保存伝承事業	<p>【事業概要】 「高玉芝居」の保存継承と、鑑賞の場を提供するため定期的な公演を支援しました。</p> <p>【成果】 11月23日、さくらの里文化伝承館で開催しました。200年以上にわたって伝承されてきた町指定の無形文化財である高玉芝居。今年度も地域の文化に触れることを目的に、蚕桑小学校4年生18名を対象に出前講座を行い、公演当日は児童と保護者を招待しました。上演の場は芝居の魅力を知ってもらう大変貴重な場となっており、今後も後継者育成を図るとともに、より多くの方にご覧いただけるよう継続して支援していきます。</p>	200	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	こども芸術文化活動事業	<p>【事業概要】 こども芸術文化活動の育成を支援するため、町芸術文化協会を通して芸術文化活動を行っている団体に補助金を交付しました。</p> <p>【成果】 町から芸術文化協会を通して、①白鷹町少年少女合唱団、②白鷹日本舞踊子ども教室、③白鷹ミュージカルワークショップ④子ども茶道会の4団体に各100千円を交付しました。それぞれ練習、発表会等に活用されています。</p>	400	4	4	4	A	【その他特記事項】

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	文化交流センター管理運営事業	<p>【事業概要】 白鷹町文化交流センター「あゆーむ」の管理運営について、指定管理者に委託して、実施しています。</p> <p>【成果】 利用人数（H24 45,993人、H25 48,796人、H26 67,586人、H27 52,987人、H28 49,975人、H29 50,586人、H30 58,815人、R1 60,579人）。年々増加しているとともに、目標である「交流人口50,000人」を達成しています。 ギャラリーでは、渡辺おさむスイーツデコアート展、美しい風景写真100人展、梅津五郎絵画展、白鷹町現役アーティスト展、ホール・イベントでは河村尚子ピアノコンサート、紺野陽吉の音楽ふたたびコンサート、桂吉弥落語会など、幅広い展示・イベントを開催しました。また年間を通して実施するアートキッズ団やうたごえ喫茶など地域の方向けの事業にも力を入れています。</p>	37,273	4	4	4	A	<p>【特記事項】 あゆーむ運営管理共同企業体に指定管理を依頼して9年目。令和2年度末で2期目の指定期間が満了となることから、3期目の指定に向け、スケジュールに沿って準備を進めてまいります。</p>
2	梅津五郎記念事業	<p>【事業概要】 町出身洋画家、梅津五郎画伯生誕100周年の記念事業として、令和元年度から令和2年度にかけて開催される全国絵画公募展を支援するものです。今年度は、パンフレットやポスターの作成、募集要項の送付費用など、公募に係る費用に対し支援を行いました。</p> <p>【成果】 絵画応募総数は、一般の部115人、小・中学校10校で、前回開催時より多くの公募がありました。</p>	100	4	4	4	A	<p>【特記事項】 表彰式は、令和2年9月27日（日）にあゆーむで開催予定です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	文化財保護対策事業	<p>【事業概要】 指定文化財(国・県・町)の保護活用及び管理事業を実施しました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会を3回開催 ・国・県・町指定文化財管理費補助金交付－8団体 ・粥餅田湿原保全活動 ・文化財活用コーディネーター設置 ・深山観音堂山門修復工事 ・諏訪神社屋根修繕 など 	5,819	4	4	4	A	【特記事項】
2	文化財保護調査事業	<p>【事業概要】 文化財の保護、管理及び文化財資料等の調査を行いました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小四王原遺跡の管理 ・古文書解読 ・旧中山小学校体育館保管民具の調査 	563	4	4	4	A	【特記事項】
3	郷土資料館整備事業 (整備構想対応)	<p>【事業概要】 民具をはじめとする歴史資料等を収蔵し、展示活用する施設として、郷土資料館の整備を具現化することを目的に整備構想を策定しました。</p> <p>【成果】 郷土資料館整備構想策定</p>	99	4	4	4	A	【特記事項】

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	読書感想文及び生活文等コンクール開催事業	<p>【事業概要】 広く町民から読書感想文を募集し優秀な作品を讃えました。平成20年度からは特別賞として童門冬二賞を設けています。</p> <p>【成果】 子どもたちが本を読み、読書感想文を書くことを通し、自己を見つめるきっかけになるよう実施しています。例年、入選者の作品集を作成し、学校などに配付しています。令和元年度は、児童生徒より46点の応募をいただきました。一般からの俳句・川柳についての応募はありませんでした。</p>	224	4	4	4	A	
2	図書館司書設置(増員)事業	<p>【事業概要】 司書を2名配置し、蔵書の充実やレファレンスの強化を図るほか、うち1名を町内各小・中学校へ派遣し、児童生徒の読書環境の整備及び読書活動の支援を行う事業です。 令和元年度は司書1名の配置となりましたが、事務員1名が司書資格取得コースを受講し、そこで得た知識を基に各学校の図書室へ出向き、読書活動の支援を行いました。</p> <p>【成果】 各学校での蔵書整理、読み聞かせ、おすすめ本の紹介、図書室蔵書整備、本の修理、図書ボランティアの指導等を行った結果、子どもたちの読書意欲が高まり、図書室に足を運ぶ子どもが増えたと学校から好評を得ました。</p>	3,799	4	4	4	A	<p>【改善点】 令和2年度より司書2名を配置しています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	新図書館蔵書充実事業	<p>【事業概要】 新図書館の蔵書充実のため寄贈いただいた500万円で、平成29年度から31年度までの3か年で図書を購入しました。</p> <p>【成果】 令和元年度は蔵書充実事業最終年として、寄附金100万円を活用し図書を購入しました。アンケート結果をもとに、子どもたちに読んでもらいたい本や、普段はなかなか買うことができない高価な本などを購入しました。 当該事業により購入した図書3か年の合計は、およそ2,200冊となりました。</p>	1,000	4	4	4	A	
4	図書館システム更新事業	<p>【事業概要】 本の貸出及び管理に係るシステムの更新し、読書通帳システムを導入しました。また、新たにインターネット閲覧用タブレットを設置し、読書活動の推進を図るとともに、利用しやすい環境づくりに努めました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館システムの更新 ・読書通帳システムの導入 	11,087	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 1.気軽に日常的に取り組めるスポーツ活動の充実

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	第54回白鷹若鮎マラソン大会開催事業	<p>【事業概要】 第54回大会で高林祐介氏とジョセフ・オンサリゴ・オビリ氏を招待し、9月23日(月)に開催しました。</p> <p>【成果】 スポーツ振興くじ(toto)助成金2,057千円を受け実施しました。1,282名がエントリーし、1,145名が完走しました。</p>	3,428	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 エントリー数は対前年比114.3%とHMCC(ハーフマラソンチャレンジカップ)参加と、ランネットの周知が効果的でした。年代別表彰(10kmとハーフ)を行い好評でした。</p>
2	白鷹町誕生65周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業	<p>【事業概要】 白鷹町誕生65周年を記念し、10月13日(日)に開催予定でしたが、台風のため中止しました。</p>	486	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 台風により大会は中止となりました。各地区においては選手育成や大学生などの選手確保が課題となっていくます。複合施設の整備で課題となっていたスタート位置とコース見直しについては、変更することです承されています。</p>
3	白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	<p>【事業概要】 総合型地域スポーツクラブにおける職員(事務局長1名、クラブマネージャー1名)の雇用及び教室運営等に対し支援しました。また、スポーツアドバイザーとして荒砥高校硬式テニス部に指導者を派遣しましたが、指導者の都合により6月で終了となりました。また、体育協会との事業統合に向け準備を行い、年度末には組織統合となりました。</p> <p>【成果】 定期教室8コースのほか、介護予防教室や出前講座、ランニングクリニックなどを実施しました。(令和元年度末 会員89名、賛助会員23名、指導者登録15名) 体育協会と事業統合し、特別事業として総合型地域スポーツクラブが存続することとなりました。</p>	4,095	4	3	3	A	<p>【課題】 経営主体となる体育協会の長期的な経営計画を作成していく必要があります。また、住民ニーズに対応した教室運営を行っていく必要があります。</p> <p>【その他特記事項】 今後、体育協会の運営にあたり、施設の管理業務受託なども検討していく必要があります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 2.スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	白鷹町スポーツ振興基金事業	<p>【事業概要】 スポーツ振興基金運営委員会の決定に基づき、競技力向上対策事業、スポーツ団体の育成、健康づくり推進事業等を実施しました。また、成績優秀者激励金交付事業により激励金を交付しました。</p> <p>【成果】 競技力向上対策事業、町体育協会活動助成事業、各競技団体選手育成事業、町スポーツ健康づくり普及事業、スポーツ推進委員会活動助成事業、スポーツ少年団育成事業を実施しました。成績優秀者激励金交付事業で1団体7名に激励金を交付しました。</p>	2,540	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 この基金は、体育協会加盟団体、中学校部活動、各地区社会体育振興会、スポーツ推進委員、スポーツ少年団、荒砥高校スポーツ推進等のスポーツ活動を活発にするための大事な財源となっています。また、成績優秀者激励金は、一般の方が全国大会に出場する際に交付しており、大変喜ばれています。</p>
2	東京オリンピック・パラリンピックホストタウン交流事業	<p>【事業概要】 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして中国とソフトボール競技を通して交流活動を行いました。</p> <p>【成果】 Tボール少年野球チームの受け入れや若手の中国女子ソフトボールチームを招聘し親善試合や交流活動を行いました。また、オリンピック講演会の開催、上海での最終予選会に応援団を派遣するなどの事業に取り組みました。中国における新型コロナウイルスによる集団感染が大きくなった際は、除菌シートなどの物資支援を行いました。</p>	6,881	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 中国のソフトボール協会との覚書に基づき、交流事業に取り組んできました。最終予選でオリンピック出場権は逃しましたが、今後の青少年交流について、幅広い観点から夏場の野球等交流や冬場の雪遊び交流など中国から来てもらう仕組みづくりに取り組んでいきます。また、受け入れについてできる限りの準備を整えていく必要があります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 3.安心・安全なスポーツ環境づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会体育施設管理事業	<p>【事業概要】 蚕桑紬パーク、野球場、ソフトボール場、スポーツ交流館、武道館、町民プール、旧鷹山小学校体育館・グラウンド、スキー場、東陽グラウンド、学校体育館開放など、スポーツ施設の管理運営を行いました。</p> <p>【成果】 多くの町民の皆さんに、安全に利用いただきました。</p>	27,220	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 施設の維持管理は適正に実施しています。老朽化しているところは、予算措置を含め早急に対処しています。今後、指定管理により人材活用が図られ、活用の幅が広がると考えられる施設もあり、関係機関・団体と十分に検討していきます。</p>
2	スキー場圧雪車整備事業	<p>【事業概要】 老朽化したスキー場圧雪車を更新しました。</p> <p>【成果】 スキーシーズン前に納入することができました。しかし、少雪のため圧雪車の本格的な稼働は15日程度でした。</p>	35,433	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】